

第3学年 学級経営案

担任 平井 浩美

子ども・学級の様子

- ・活動する力強さがある。
- ・素直で子どもらしい。
- ・真面目にしなければいけない時に、言動にけじめをつけられない時がある。
- ・3年生なので低学年のリーダーとしての行動をとるべきだと考えている。

学校教育目標

**内外海に誇りを持ち、
未来へ大きな志を持つ子！**

保護者の願い

- ・自分で判断して行動できる子
- ・苦手なことにもがんばる子
- ・人の依持ちを考えて行動できる思いやりのある子
- ・いろんな体験・交流をして地域を知っている子

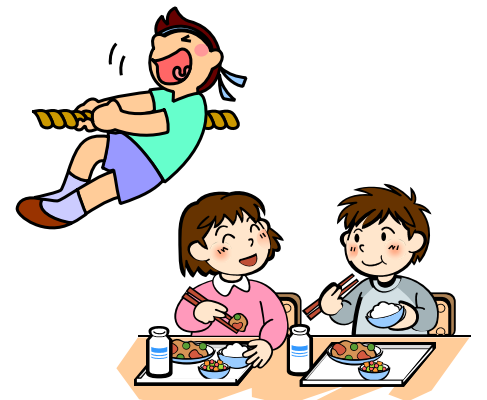
学級経営方針

<学級目標>

⑤にごとも努力、⑤んがえて行動

⑤い姿勢、⑤っかり聞く

- ・友達の行動、言動に対して、正しい判断、行動がとれるように育てる。
- ・友達のがんばり、思いを認め、助け合って物事に努力して取り組んでいく態度を育てる。
- ・3年生として、低学年をリードできるように育てる。



こんな取り組みを進めます！

学び合い 志を持つ子

- ★話す人を見て、姿勢よく、最後まで聞けるようにする。
- ★漢字、計算など基礎学力がつくように反復練習をし、週1回の漢字小テストでは、90点合格を目指す
- ・いろいろな本が読めるように必読図書を作成し、全員読めるようにする。また、1年間で100冊以上読めるように取り組む。
- ・目標を達成したら、自分たちのがんばりがわかるように掲示し達成感を味わわせる。

仲間と つながり合う子

- ★自分の考えを1日1回は発表し、友達の意見を尊重しあえるようにする。
- ・日直や係の仕事をする中で、自己有用感、成就感を味わわせる。
- ・合奏や群読など、クラスみんなで協力して行う活動を通して集団としての仲間意識を育てる。
- ・帰りの会に「友達の良かったところ見つけ」をして、子どもたちが認め合えるようにする。

たくましい心と 体をつくる子

- ・何でも努力することが大切であることを繰り返し伝え、失敗しても成功できるように練習を積み重ねるように励ます。
- ・朝マラソン4周以上・チャレンジジョギング・水泳・木登り・鉄棒・縄跳びなどで、自分の目標を決め、達成できるようにする。
- ・自分で毎日の持ち物、宿題ができるように基本的な習慣の励行。

家庭・地域との連携

各種たよりによる情報公開

ふるさとの教材・人材

あいさつ運動・文化の継承